

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアへの取り組みや、その手続きについて改善すべき点がある。	身体拘束をしないケアの実践に努める上で、慎重な意識と必要な手続きについて再確認し、体制を整備する。	やむを得ない事情により身体拘束をする場合の同意書に、必要な期間を明記する。委員会で協議し、身体拘束をしないケアの取り組みを進める。	12ヶ月
2	46	利用者様の活動的で自分らしい生活をより充実させたい。	利用者様が日々の生活の中で、ご自分の役割や楽しみごとを感じて頂けるように支援する。	一人一人のペースで過ごして頂きながら、掃除や調理等もできる限りお手伝いしてもらうようにする。具体的な計画を立てたり工夫をすることで、日々の体操やレクリエーションを充実させる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。